



Frequently Asked Questions

EGA と GGF の合併

- Q1. EGA と GGF の間で行われている合併に関する協議の現在の状況は?
- A1. 2月6日、両者は合併に向けて覚書に署名しました(この覚書には法的拘束力はありません)。現在両者は、最終的な合併に至るプロセスである合併移行期間に入っています。
- Q2. EGA と GGF が合併を提案している理由は?
- A2. 両団体の最初の話し合いで、グリッドの採用をワールドワイドに広く促進するという共通の関心を持っていることが、お互いに十分明確になりました。両者のこれまでの個別の活動によって、科学、政府機関、学術、企業といった領域でグリッドの早期採用が実現されてきました。そして、業界での採用が広まりを見せようとしている今こそ、両団体の成功をてこにしてさらに使用を広める好機なのです。
- Q3. グリッド・コミュニティにとって EGA と GGF の合併のメリットは?
- A3. 両者の補完的ではあるが別々のものだった活動が結び付くことにより、それぞれの団体の強みを活かして、より優れた成果をより早く供給できるようになるほか、情報伝達がより明確になり、より効果的な協力が可能になります。両者は一体となって、グリッドの採用を促進するために今必要とされている標準化やアーキテクチャーの開発を加速させます。また、方向性、進捗状況、成果物を団体内部で情報共有するにしても外部に発表するにしても、それをより明瞭な形で行えますし、さらに、他のグリッド団体、標準化団体、そして、より広いグリッド・コミュニティとの協力もこれまで以上に効果的に行えるので、それによって私たちのビジョンの実現が可能になります。
- Q4. この重要なマイルストーンに到達するに至ったこれまでのプロセスは?

- A4. それぞれの団体のメンバーから成る合同の「合併特別チーム」が結成され、このチームが、両団体の合併に関する重要な問題を検討し、合併に関する作業フレームワークを定めました。そして両者の協議の結果、今回の法的拘束力のない覚書への署名に至りました。
- Q5. 今回の覚書で合意した合併フレームワークとはどんなものですか？
- A5. 両団体は、簡単な指針に基づき、組織上、運営上の高次のフレームワークの策定から始めました。そのプロセスにおいて、重要基準を明確化にし、それを最後まで見失わずに作業を進めることができました。合併フレームワークの目的は、チェック・アンド・バランスによって方向性の提示と管理を行いつつ、会員の参加を促し能力を発揮していただくことにあります。チェック・アンド・バランスは、信頼を得、尊重し合うために欠かせない要素です。このバランスを取ることによって、現在の作業を継続しながら、新しい団体のすべてのレベルで実りの多い対話を引き出せると考えています。
- Q6. 合併の完了に向けての次のステップと計画されているスケジュールは？
- A6. 両団体は合同で「合併移行チーム」を作り、合併の詳細計画を策定します。これには、新しい団体の法的な設立の準備において必要な文書、進め方のプロセス、手続きの作成も含まれます。これらの計画と文書を両団体が承認後、新団体を設立して移行が完了します。これは 2006 年夏の予定です。その後、この 2 つの団体の運営統合に関する作業が行なわれ、それが完了するのは今秋の見込みです。
- Q7. 移行の中でフレームワークが果たす役割は？
- A7. 移行チームは、詳細計画の策定基準とするため、また 2 つの団体の合併に必要な最終的な組織面、管理面、法律面、計画面の問題に関して合意を得るために合併フレームワークを使用します。
- Q8. 両団体の現行メンバーは新団体に所属することになるか？
- A8. もちろんそのとおりです。私たちは、組織スポンサーと個別コントリビューターからの要求事項をバランス良く取り入れる組織を目指しています。これは、幅広い参加を得、主要な関係団体や国際的なグリッド・コミュニティーからあまねく委任を受けようとする結果指向の団体にするためです。このフレームワークによって、新団体は企業や研究機関からの強力なサポートが得られ、包括性が進み、「草の根」の参加が可能になり、そして、技術的な能力主義が促進されます。
- Q9. 合併が完了するまでの期間の両団体の状態は？

A9. 合併が正式なものになるまでこの2つの団体は存続し、個別に運営されます。それまでは、引き続きそれぞれの団体のもので、技術文書の開発と公開が行われます。合併作業のためにスケジュールが影響を受けることはありません。計画された活動は継続されます。

Q10. 合併が正式なものとなった際、現在の指導体制は継続されるのか？

A10. 移行期間中、それぞれの団体の現在の指導体制は現状のまま継続します。これによって、移行期間もそれぞれの団体が有意義な作業を行うことができます。新しい団体での指導体制は、2006年夏に合併が完了した際に任命される EGA と GGF からの混成メンバーによって構成されることになります。

Q11. 移行期間中、メンバーは引き続き何をすればよいか？

A11. グリッド・ソリューションの採用を加速するために、技術仕様を勧告として公開することで、方向性を示したり、マーケティング活動を行うなど、それぞれの作業を続けることは重要なことです。したがってそれぞれの団体は、合併が完了するまで引き続き、全く「いつもどおり」の活動をするようになります。これには、技術的活動とマーケティング活動のすべてが含まれます。同様に、更新手続きを含め、会員入会に関する活動も継続することが期待されています。

Q12. 移行期間中に、より詳細な情報が提供される予定は？

A12. 今後数ヶ月の内に、より詳細な点が決まり次第、それを発表する予定です。